



建築・地域計画研究室



FB



Instagram



山本 幸子

Sachiko Yamamoto

建築・地域計画研究室

Architecture and Regional Planning Laboratory

Keywords: 農山村, 地方創生, 都市と農村, 移住・定住, 二地域居住, 関係人口, リノベーション, 空き家, 古民家, 廃校

研究室の目標:

本研究室は、「美しい農山村を次世代につなぐことに貢献する研究」に取り組んでいます。研究と実践の両立を通して、地方・農村の現場で活躍できる人材の育成を目指しています。

都市と農村: 移住・二地域居住・関係人口に着目し、地方自治体の政策や地域の受け入れ体制の観点から、都市と農村をつなぐ仕組みについて研究しています。

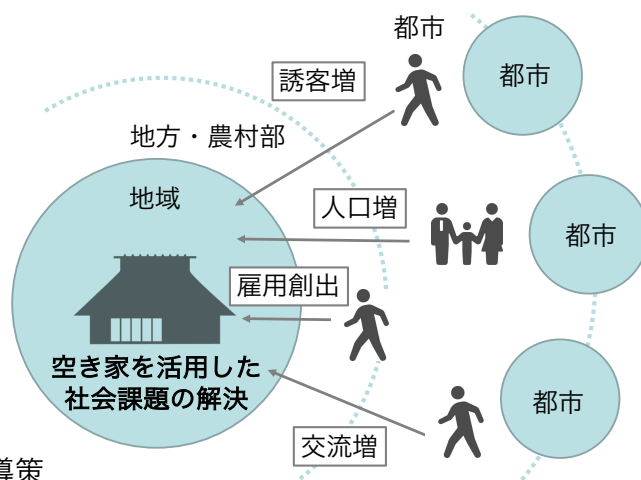
建築ストックの活用: 空き家（古民家含む）や廃校に着目し、地域資源として有効活用するための仕組みやリノベーション手法について研究しています。

博士課程の学生の研究テーマ例:

地域運営組織への行政支援手法に関する研究

地域おこし協力隊の定住要因に関する研究

農地への太陽光パネル設置の要因と規制・立地誘導策



実践活動: 石岡市八郷地域にて、茅葺き研究拠点（サテライトラボ）を運用しています。そのほか、茨城県内各地において、古民家を活用した地域活性化活動、学生による設計・施工を通じた古民家リノベーション、小学生との交流授業など、実践的な活動に積極的に取り組んでいます。



代表からのメッセージ: 本研究室では、地方・農村をフィールドに、社会的課題の解決を目指す研究に幅広く取り組んでいます。社会人博士の学生も在籍しており、仕事で培った専門性をさらに深める研究に取り組んでいます。実践と研究の両立は決して容易ではありません。しかし、両者を行き来することで、現実社会に根ざした、より質の高い研究成果が得られると考えています。研究を通して、一緒に地方・農村の未来をつくっていきませんか。